

住民の負担とサービスの状況について

令和元年度当初予算につきましては、ホームページに掲載の「予算の概要」や広報白河6月号で公表していますが、これらを補足する資料として、市民1人当たり及び1世帯当たりの「市税の負担とサービスの状況」を紹介します。

1. 基準とした人口・世帯数

人 口	60,832 人
世 帯 数	24,481 世帯

／ 住民基本台帳人口・世帯数（平成31年4月1日現在）

2. 市税の負担とサービスの状況

1人当たり及び1世帯当たりの市税負担額と、サービスの提供額を算出した結果です。

区 分	1人当たり	1世帯当たり
市税の負担	147,686 円	366,980 円
市民へのサービス	465,545 円	1,156,815 円

3. 市民へのサービスの内訳

歳出予算を行政の目的別に分類し、1人当たり及び1世帯当たりの額を算出した結果です。

区 分	予 算 額	1人当たり	1世帯当たり	内 容
民生費	8,597,128 千円	141,326 円	351,176 円	高齢者福祉や児童福祉、保育園運営、生活保護など
教育費	3,385,707 千円	55,657 円	138,299 円	幼稚園、小・中学校の学校教育、社会教育や文化財の保護など
土木費	3,252,478 千円	53,467 円	132,857 円	道路の舗装や維持補修、河川や公園の整備、市営住宅改修など
公債費	3,186,900 千円	52,389 円	130,179 円	道路整備や学校建設などを行うために国などから借入れたお金の返済
総務費	3,063,005 千円	50,352 円	125,118 円	庁舎の維持管理、行政の電子化推進、市税の徴収など
農林水産業費	2,717,657 千円	44,675 円	111,011 円	農業の振興を図るための支援や生産基盤整備など
衛生費	1,919,676 千円	31,557 円	78,415 円	各種検診や予防接種、ごみ処理など
商工費	937,626 千円	15,413 円	38,300 円	商工業の振興を図るための支援、企業立地、観光など
消防費	924,853 千円	15,203 円	37,778 円	防火・消火活動、消防車両の整備、防災活動など
議会費	271,879 千円	4,469 円	11,106 円	議会の運営、議員の報酬など
災害復旧費	6 千円	0 円	0 円	災害によって生じた被害の復旧など
労働費	13,085 千円	215 円	534 円	労働者福祉、職業訓練など
その他	50,000 千円	822 円	2,042 円	
計	28,320,000 千円	465,545 円	1,156,815 円	